

三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI会長「イマジン ローターリー」

第2560地区：高橋秀樹ガバナー「再生・新生・共生」

三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

◆本日の行事：

「地区研修・協議会報告会」

◆本日の出席：53名中31名

◆先々回の出席率：53名中44名 83.02%
(前年同期 81.36%)

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

5/23 AG会 米山忠俊

5/27 小千谷 RC 60 周年記念式典

米山忠俊、松山浩仁

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 5月号 (閲覧)
- ・週報 No.1708

会長挨拶:松山浩仁 会長



皆さんこんにちは。

この1週間の間に銃の発砲による殺人事件が相次ぎました。よくアメリカの銃規制が話題になり日本は銃を所持するには

厳しい基準や審査があるようですがこれでは日本もアメリカも変わりませんよね、中には精神的な疾患を発病する人もいるでしょうしもっと厳しく取り締まって欲しいと思います。

今朝の新聞にサラリーマン川柳、いわゆるサラ川の名前が変わり「さらっと一句、私の川柳」になったそうです。サラリーマンに限らず一般の日常をとという事らしいです。その優秀作品の2つを紹介します。

「また値上げ 節約生活 もう音上げ」、「ヤクルト 1000 探し疲れてよく寝れる」だそうです。

今回はネタが無いので今や死語となった昭和言葉と 18 才と 81 才の違いというものを見つけたので紹介します。ナウい、アベック、あたり前田のクラッカー、チャンネルを回す、衣文かけ、着るものとしてはもひき、とっくり、チョッキ、シミーズ以上が死語。

18 才と 81 才の違いは「恋に溺れるのが 18 才、風呂で溺れるのが 81 才」「道路を爆走するのが 18 才、逆相するのが 81 才」「心がもろいのが 18 才、骨がもろいのが 81 才」「ドキドキが止まらないのが 18 才、動悸が止まらないのが 81 才」「恋で胸詰まらせる 18 才、餅で喉詰まらせる 81 才」「偏差値が気になる 18 才、血压と血糖値が気になる 81 才」「まだ何も知らない 18 才、もう何も覚えていない 81 才」「自分探しをしている 18 才、皆が自分を探している 81 才」以上 18 才と 81 才の違いでした。



幹事報告:武田恒夫 幹事

- ・新潟中央 RC より、「創立 30 周年記念式典出席の御礼」
- ・小千谷 RC より、「創立 60 周年記念式典出席の御礼」
- ・三条 RAC より、「6 月第一例会」のご案内

日時：6 月 8 日(木) 19:30～21:00

会場：三条・燕地域リサーチコア 4F



ロータリー財団 BOX

5月30日現在累計 646,000円

- 羽賀 一真 君 11月の地区大会で我々が米山忠俊ガバナー輩出クラブとして表彰されるように、6月末までのラストスパート、協力していきましょう！100口協力します。
- 松山 浩仁 君 石川実行委員長、安藤幹事エレクト、森会長エレクト、本日は報告よろしく願います。3名分3,000円です。石川さん後は財団委員長として目標達成願います。
- 武田 恒夫 君 先週大阪出張でした。全てごちそうになったので財団に協力します。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 渋谷 義徳 君 2週連続財団の机です。喜んで協力します。
- 星野 義男 君 財団に協力します。
- 坂内 康男 君 委員長に協力。
- 石川 友意 君 今年度残り1ヶ月、最後追い込みよろしく願います。



米山奨学 BOX

5月30日現在累計 694,000円

- 羽賀 一真 君 ロータリー財団、米山奨学ともに個人での寄付は確定申告で、会社での寄付は決算で、それぞれ所得控除となり節税にもなるそうなので、協力しましょう！100口協力します！
- 松山 浩仁 君 米山奨学もあと1ヶ月引続きご協力願います。
- 田口実仁佳 君 協力します。
- 米山 忠俊 君 皆さん、地区研修協議会報告会、本日はご苦労様です。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 齋藤孝之輔 君 協力します。
- 安藤 幸 君 地区研修・協議会ご参加の皆様、本当にお疲れ様でした。秋の地区大会も全員で全力でがんばりましょう!!
- 森 宏 君 ご協力いたします。
- 高橋 研一 君 松山年度も残念ですが終わりに近づいて来ました。協力もわずかですが協力します。
- 湊岡 茂 君 協力ありがとうございます。



スマイル BOX

5月30日現在累計 851,000円

- 松山 浩仁 君 にわか阪神ファンの私から、甲子園で巨人相手に3連勝したお祝いに🎉
- 森 宏 君 本日は地区協の報告させていただきます。
- 羽賀 一真 君 財団と米山に大口協力させていただきましたが、ニコニコも大事な財源なので協力いたします。
- 落合 益夫 君 BOXに協力。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 野崎 喜嗣 君 最近ずっと腰痛に悩まされていて、先日、大谷翔平選手がCMをやっているマットレスを買いました。これで良くなってくれるといいのですが…。





**石川友意 地区研修協議会
実行委員長**

5月20日、燕三条地場産業振興センターにて開催されました地区研修・協議会では北クラブ会員の皆様のご協力のおかげで、盛大に執り行うことができ、心から感謝とお礼を申し上げます。

又、終了後コロナ感染のクラスターが発生したとか、食中毒が出たとか言うこともなく無事に済んで良かったです。

今回は全てのセッションを事前の動画配信で視聴し、それから全体会議に臨んでいただくスタイルでございました。昨年の研修協議会で私はクラブの財団委員として動画の研修を受け、時間の空いた時に何度も視聴できたいへん勉強になりました、そのことをふまえ、実行委員会ではこの度はどの様な研修会にしたら良いか何度も検討した結果、昨年とほぼ同様のスタイルとし、ご出席の中は感染症の状況を見て判断することに決めました。政府のマスク着用の緩和や、2類から5類にと言う情報も出た中で、研修対象者全員にお越しいただこうと言うことで進めさせていただきました。

4年ぶりにロータリアンが会場いっぱいになった景色は懐かしく、やはりこの様でなければ「ローリーの学びと親睦」は推し進めることができないと改めて感じた次第です。

タイムスケールで各セッション発表と質疑応答で時間がかかりましたが、その中で個々のロータリアンがそれぞれの思いで奉仕していく I serve の精神が垣間見られた様に思い有意義な時間だったと思いました。

優秀な地区事務局さんと北クラブ事務局さん、そして、いざとなれば団結して何でも協力して下さる北クラブ会員、皆さんの支えで何とか無事終了することができました。心から重ねてお礼を申し上げます。

本日終了後、地区協反省会を開催いたします。そこで出たご意見を11月の地区大会に活かして行きたいと思っております。本当に皆さんありがとうございました。



安藤 幸 幹事エレクト

「地区研修・協議会」活動報告をさせていただきますと思います。

20日に行われた「地区研修・協議会」に参加された皆さま、お疲れ様でございました。

私の方からは、参加出来なかった方、行事の内容をご存じでない方のために、設営の報告、簡単に補足説明をさせていただきますと思います。

繰り返しになるかもしれませんが、「地区研修・協議会」こと「地区協」は、「第2560地区」新潟県内の各クラブより、7月からの新年度、会長、幹事、各委員長から、地区役員の皆様までの総勢550名ほどで開催される第2560地区ガバナー主催の行事です。

春の「PETS: 会長・幹事研修」、秋の「地区大会」と並ぶ、大きな規模の行事の1つです

そして今回は「地区協」の会場が、ホテルや結婚式場などと違い「地場産業センター」だったので、準備と運営を全て三条北ロータリーで設営をしなければいけないということが大きな課題でした。つまり北ロータリーの会員総出で、おもてなしをする「地区協」だったと思います。皆様お忙しい中、本当にお疲れ様でした。



開会宣言：石川友意 地区研修協議会実行委員長



私は前日のリハーサルから準備に参加しました。

前日の、会場でのリハーサルでは、司会の齋藤孝之輔さん、大橋桂子さんによる、司会主動の「通しリハーサル」をおこないました。何回も何回も、当日の本番を想定してシミュレーションされておりました。大橋さんに関しては、役員の方の紹介の際「役員の名称」に手こずっていらっしゃいました。

というのも例えば、次年度の「ガバナーエレクト」に対して、2年後の「ガバナーノミニー」ですが、さて、皆さま「3年後のガバナー名称」はご存知でいらっしゃいますでしょうか？正式名称は「ガバナーノミニー・デジグネート」です。私もリハーサルで大橋さんと、読み合わせを一緒にさせて頂きましたが、読み上げ辛い長い役職名もたくさんありました。大橋さんは前日の晩、本番に備え何十回も練習をされたそうです。大橋さんお疲れ様でした。

リハーサルでは司会の進行に合わせて、ステージ上のレイアウトを変えたり、演台の位置関係の確認、ライトの照明に至るまで最終調整を繰り返して行いました。1つ1つの進行では、試してみなければ気づかない事、修正点に気づき改善を重ねた箇所などもあり、午後の2時から夕方に渡るまで繰り返しリハーサルをしていたのです。

そして当日、本番の第一部「全体会議」では、想定外の展開も見受けられました中、前日の緻密なリハーサルの結果、司会の孝之輔さんのアドリブのアナウンスもあり、大きなトラブルもなく大成功にて運営できたのではないかと考えております。

続いて第二部の「懇親会」で大変だったのが、何と言っても約1時間半のお食事会でした。ホテルなどとは違い、来場された500人以上のお客様へビールや、お酒などの飲み物の「配膳」をしなければ行けなかったのです。

そこで500人が座る72卓のテーブルを、実行委員を7つの班に分けて、手分けで担当致しました。お客様へのお酌は、コンパニオンのお姉さんがしてくれますが、我々「配膳」担当は10卓のテーブルの70名のお客様を、1つの班では4人で担当して飲み物の「配膳」をするので、コンパニオンのお姉さんからオーダーが入ると、お客様のテーブルと10メートル〜20メートル離れたビールなどの飲み物置き場のブースを、何十回も往復していた

のです。

こうしてお食事会が、ようやく終わり空き瓶・グラス回収・残飯の廃棄、72卓の全てのテーブルクロスの回収まで会員全員で後片付けをして、ようやく夜の8時頃に1日の運営を終了いたしました。

ちなみに、その日のスマホの万歩計を見てみると、結構な距離を歩いておりました。皆さんどれくらい歩いていたと思いますか？結果は「11,000歩」の、距離では「6.6Km」会場内を歩いてたようです。その結果、翌日の日曜日の歩数はわずか500歩だけの歩数でした。自宅でゴロゴロして動けませんでした。

最後になりますが、石川実行委員長を始め、外山副実行委員長、緻密な運営計画と運営の指揮を取って頂き本当にお疲れ様でした。

そして直前まで、前日も長時間に渡りご準備いただいた福岡さんを始め実行委員の皆様、司会のお二人、ソングリーダーの野崎さん、お疲れ様でございました。ソングリーダーの野崎さんも、人生初の指揮者の大役で、前日から本番の直前まで、何十回もユーチューブ動画や、CDでロータリーソングの指揮者の練習をしていただいたそうです。

私事ですが、来週の6月で入会1年を迎えます。後輩は田崎さんですが、良い模範となれるように頑張りますので皆さまよろしくお願いします。

それでは、秋の「地区大会」も、北ロータリーの会員全員で盛り上げて行きましょう。よろしくお願い申し上げます。



国際協議会報告並びに新年度地区運営方針：
米山忠俊 ガバナーエレクト



司会：齋藤孝之輔 会員・大橋桂子 会員



森 宏 会長エレクト

2023 年 5 月 20 日、国際ロータリー第 2560 地区 2023-2024 年度地区研修・協議会が、燕三条地場産業振興センターにおいて、当クラブがホストクラブで行われました。石川友意実行委員長はじめ、準備委員会の皆様の前日からの周到な準備で、当日は見事な会が成功裏に終わりました。私は研修を受ける立場でしたので、当日は席について各演者の発表、講演を聞き、メモを取るように務めました。

斎藤孝之輔さん、大橋桂子さんの名コンビによるアナウンスで全体会議はスタート。石川友意実行委員長の開会宣言は、さすが会長経験者の大ベテラン、その落ち着いた話しぶりに、感服いたしました。次いで米山忠俊ガバナーエレクトによる開会点鐘。そして、野崎喜嗣ソングリーダーによる国歌と奉仕の理想の斉唱。野崎さんは、生まれて初めてタクトを振るったとのことで、しかも約 550 名の聴衆の前でしたが、なかなかどうして落ち着いた指揮者ぶりでした。

高橋秀樹ガバナーは、RI 会長の「世界に希望を生み出そう」を紹介し、特に女性の empowerment、平和の推進、メンタルヘルスへの取り組みについて紹介。また地区事務所がホテルオークラ新潟からイタリア軒に移転すること、ローターアクトーも含む合同会議で新しい奉仕の体制作り、様々な研修委員会の本格化等についてお話がありました。



ソングリーダー：野崎喜嗣 会員



新年度予算：石川勝行 地区財務委員

次いで地区研修リーダーの高尾茂典パストガバナーの挨拶と続き、地区役員紹介後、米山忠俊ガバナーエレクトが登壇。新年度地区運営方針、「ロータリーの心で友情を深めよう」を発表され、特に次の点を強調されました。

一人ひとりのロータリアンが奉仕の理想で活動を行い、それを楽しむことができたなら、こんなに素晴らしいことはない。楽しくない、友情も育まれないようなクラブに入りたいと思う人はいないでしょう。

- ① モラルの低下。一人ひとりが自分はロータリアンであるという社会的責任の重大さをもう一度確認していただきたい。
- ② DEI の促進。RAC や女性会員の増強。人のあらゆる違い (Diversity) のすべてを公平に (Equity)、包括的に (Inclusion) 扱うことが重要。

そして、RI 会長の講演で一番心に残った言葉は、「継続が重要」ということ。歴代のパストガバナーが行ってきた活動を少しずつ前進させ、継続し、そして次世代につなげていくことと語られました。次いで数値目標について報告されましたが、PETS の報告書と同内容ですので、週報 No. 33 をご参照ください。

全体会議の最後は、当クラブの石川勝行地区財務委員による新年度予算報告。地区事務所移転に伴う予算増、米山記念奨学委員会の予算増等について説明がありました。

その後、メインの行事である、基調講演が行われました。演者は第 2530 地区ガバナーエレクト、福島ロータリークラブ所属の右近八郎様。ご出身は佐渡市真野町だそうです。演題は「ロータリーの誇りを楽しもう！」でした。大変多岐に渡る内容の濃い講演で、特に哲学的な内容で、思想家たちの名言を引用した発表が多く、例えば、卓話「忍耐の時間、フランシス・ベーコンの “Reading maketh a full man, conference a ready man, and writing an exact man.” (maketh は原文のまま) (読むことは人を豊かにし、話すことは人を機敏にし、書くことは人を確かにする) を引用。魅力あるスピーチをしましうと言いたかったようです。アーノルド・トインビーの“文明や国家が挫折する原因は、内部の不和と分裂である”、これは、ロータリーの地区は共同体の構成員からなる機能体である、精神性が必要、と言っていたような気

がしました。それに関係して、ロータリーの社会での位置づけ、ロータリーの組織理念、組織の機能性と精神性、日本文明とロータリー文明の違いについて、そしてロータリーの未来については機能性と精神性の融合・魅力あるクラブ作り・交流促進による楽しいロータリー活動が重要と述べ、その中で顕在的・潜在的欲求について、マズローの欲求6段階説+超我の欲求についても言及。自己研鑽の勧め、マーガレット・サッチャーの名言、下降トレンドを上昇トレンドへ、等々矢継ぎ早に話されましたが、細かい内容については追いつけなかったので省きます。

最後に結論として、Enjoy Rotary ロータリーを楽しもう、だけではむなしい、**Enjoy the Rotary Pride** ロータリアンとしての誇りを楽しもう、とその精神性の重要性を強調されて終わりました。

休憩の後、あらかじめ動画配信された第1セッションから第7セッションまで、各セッションリーダーの発表があり、その後の質疑応答で、セッションの発表内容に関係のない、地区事務所移転に関する質問があり、ホテルオークラ新潟が来春営業終了するため、という説明がありました。次に職業奉仕のフードバンクに関する質問があり、質問者は基調講演の右近様に答えてもらいたかったようですが、職業奉仕委員長の燕ロータリークラブ青柳様が壇上に立ち、改めて延々と熱い思いを語られました。

最後に**金子太一郎地区大会実行委員長**が三条の

紹介ビデオを放映し、11月4日5日の地区大会のアピールを行いました。高尾茂典地区研修リーダーから講評をいただき、米山ガバナーエレクトによる閉会点鐘、そして**石黒隆夫地区幹事**による**閉会の挨拶**で終了となりました。石黒さんは、喋りたいことが沢山あったが、質疑応答が長くなって会が押してしまったので、と短い挨拶で終わりました。

懇親会は、北ロータリークラブの総力が試されるときで、まず全員でテーブルにお弁当、コップ、瓶等を並べましたが、そこで石川友意委員長が本職のこだわりを発揮され、瓶の並べ方に関する細かい指示をいただきました。**松山浩仁会長の歓迎の挨拶**で始まり、米山ガバナーエレクトの挨拶と乾杯の発声で開演すると、我々は飲み食いする暇はなく、次々とコンパニオンさんから来る飲み物のリクエストに答えてグラスに注ぎましたが、圧倒的にハイボールのリクエストが多く、あっという間に品切れとなりました。本宮宏美さんの美しいフルートの調べに酔いしれる暇もありませんでした。

最後に「手に手つないで」を歌った後、**外山裕一副実行委員長**の**閉宴の挨拶**で終了。全員で後片付けを行い、三条ロイヤルホテルに移動して慰労会で疲れを癒やしました。

本当に皆様ご苦労様でした。そして、11月の地区大会に向けて、大会運営の良いシミュレーションが出来たと思います。



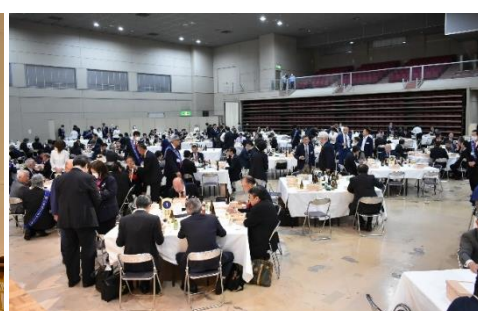
基調講演：
RID2530 GE 右近八郎 様



地区大会実行委員長挨拶：
金子太一郎 実行委員長



地区研修協議会 閉会の挨拶：
石黒隆夫 地区幹事



懇親会アトラクション：
笛人 本宮宏美 ミニコンサート



歓迎の挨拶：
松山浩仁 会長



手に手つないで



懇親会 閉会の挨拶：
外山裕一 副実行委員長